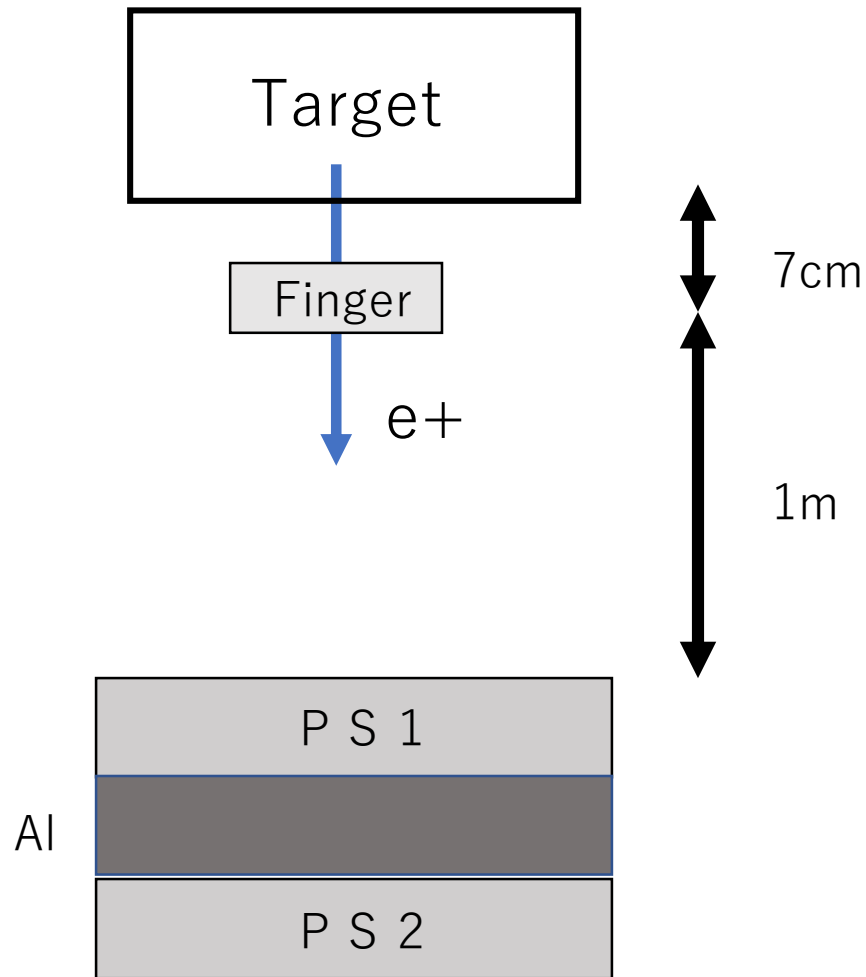


シミュレーション補足

# PS層中のAlの厚み決定

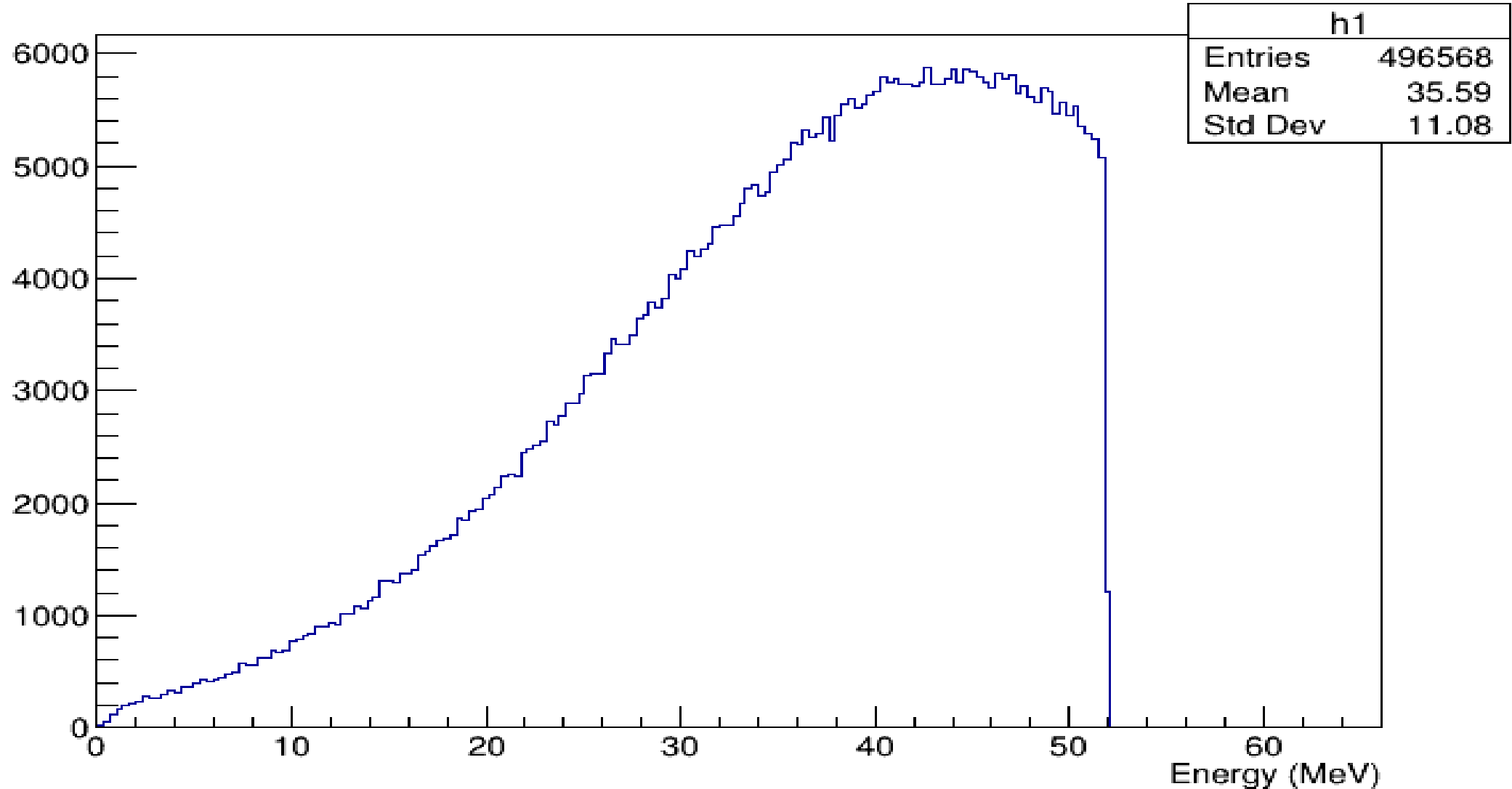


表面ミュオンの崩壊で生成される $e^+$ のエネルギー分布を用いて、標的内のどこかからその分布に従うエネルギーの $e^+$ をPS層に向けて打ち込んだ。

その際にPS1、PS2での粒子のtotal energy depositの分布を作り、それにかけるThresholdの値とAlの厚みを変えて、用いると判断されたときの初期粒子のエネルギー分布を見る。

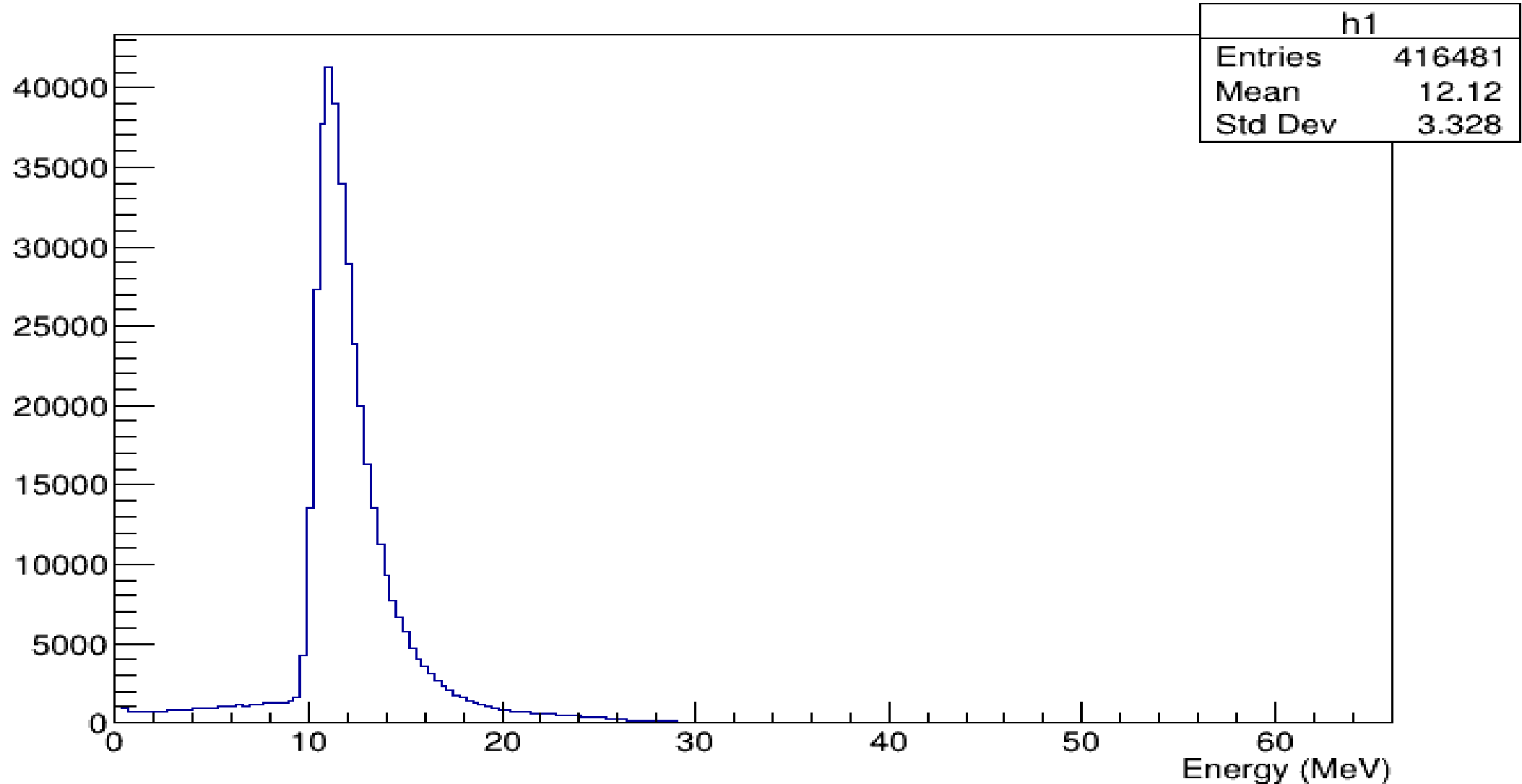
# 初期粒子のエネルギー分布

## Energy\_Distribution



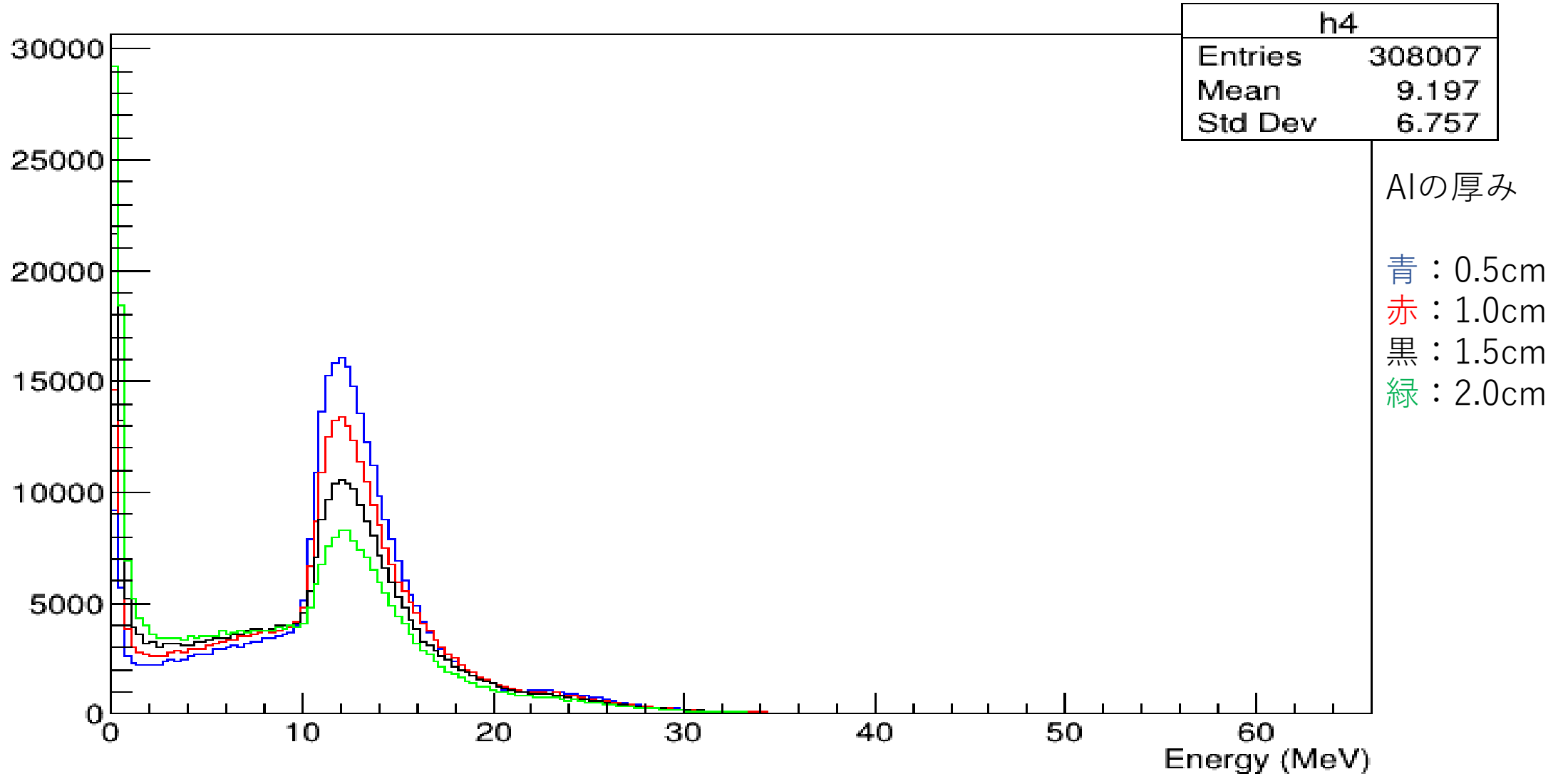
# PS1でのtotal energy deposit

## Energy\_Deposit1



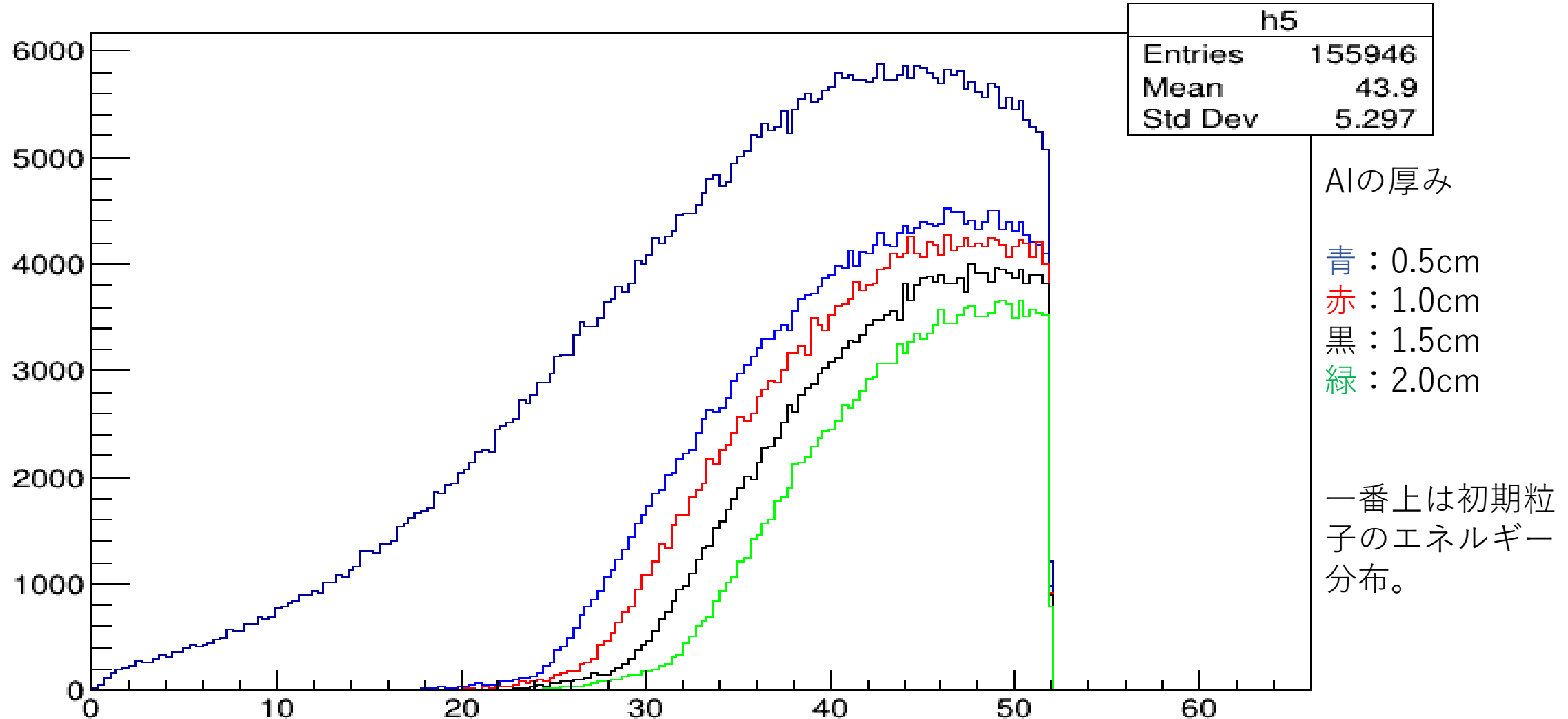
# PS2でのtotal energy deposit

## Energy\_Deposit2



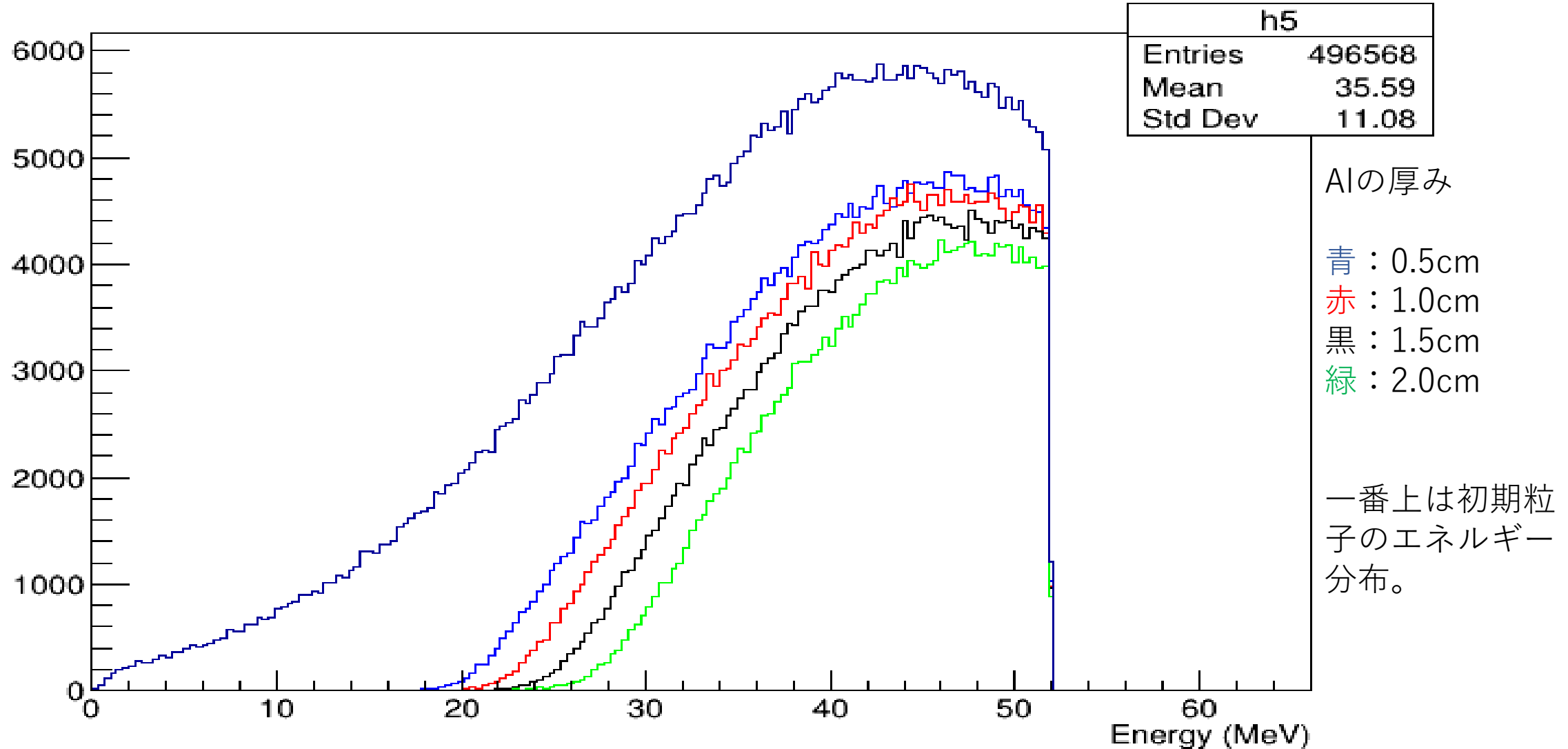
PS1でのThreshold:10MeV PS2でのThreshold:10MeV

## Energy\_Distribution



PS1でのThreshold:10MeV PS2でのThreshold:5MeV

## Energy\_Distribution



# PS2でのThresholdの値ごとの初期エネルギー

## Energy\_Distribution

